

12月定例市議会報告

市長総括説明から

11月30日、平成24年第5回市議会定例会が開会しました。

北近畿豊岡自動車道和田山八鹿道路開通やJAL「JAPAN PROJECT」による本市アピールなどの報告をした後、提出議案を説明しました。その概要をお知らせします。

《主な施策》

■安全に安心して暮らせるまち

○消防団の体制

本市消防団は、広い市域での災害に迅速に対応するため、将来にわたり多団制を選択することにしました。

また、大規模・広域災害時に全消防団を指揮統制する連合消防団長を置きます。

○但馬こうのとり周産期医療センターの整備

豊岡病院組合は、豊岡病院本館に隣接して周産期医療センターを整備する予定です。供用開始は平成27年度の予定です。整備費の2割をハイリス

ク分婉に関するものとして但馬3市2町が負担し、それ以外は同病院組合が負担します。

○公立豊岡病院組合分賦金

病院組合は、許可病床数の変更、市町合併による構成団体の減少などを受け、分賦金対象経費の整理、構成市分担金に新たに均等割を導入するなどの条例改正を行います。

○市立デイサービスセンターの民間移管

来年4月に市立デイサービスセンター11施設を民間移管することに伴い、関係条例の廃止案等を提出しています。移管にあたっては、単独施設は建物を無償譲渡し、一部のセンターは必要な補修等を行います。

■人と自然が共生するまち

○北但ごみ処理施設整備事業
用地取得はほぼ完了し、工事はおおむね順調です。組合の一般廃棄物処理基本計画の改定により、施設規模が縮減され、整備事業費は約17億円の節減となります。

○大規模太陽光発電事業

環境都市「豊岡エコバレー」のシンボル「山宮地場ソーラー」が12月16日に竣工し、発電を開始します。

引き続き、第2期事業を進めることとし、債務負担の補正予算を提出しています。

また、株式会社カネカからの申し出を受け、日高町堀の市遊休地を大規模太陽光発電事業用地として貸し付けします。21年間で、市の土地賃料収入は約2300万円、固定資産税納付額は約1500万円が見込まれます。

○竹貫地区旧分譲宅地の活用
宅地事業を中止し、土地開発基金で保有している竹貫地区旧分譲宅地を、大規模太陽光発電事業に活用します。

○豊岡エコポイント制度

豊岡エコポイント制度を今年7月にスタートさせました。市民エコポイントは、事業所から協賛・賞品提供を受け、11月に第1回抽選会を行い、472人が参加しました。企業エコポイントは、35事業者に登録いただいています。

○NHK大河ドラマを
活用したPR事業

来年1月からスタートするNHK大河ドラマは、会津藩士の娘で、同志社大学を創設した新島 襄の妻「新島八重」の生涯を描いた作品「八重の桜」です。八重の最初の夫は、出石藩出身の「川崎尚之助」です。11月に、「尚之助」という日本酒が発売され、12月には、川崎尚之助を題材とした書籍が発売される予定です。

○環境経済事業の推進

環境経済認定制度を9月に新設し、35事業を認定しました。認定証の交付式を兼ねて、11月に環境経済シンポジウムを開催しました。

○日高地域の用途地域等の指定

日高地域のJR江原駅を中心とする市街地およびその周辺部について、用途地域と特定用途制限地域の指定を、来年4月を目途に進めています。

○除雪機緊急整備事業補助金

区が生活道路等の除雪を行うための除雪機を購入する際に、1台につき150万円を限度に、補助対象額の3分の2を補助する制度を6月に新設しました。予想以上の申し込みがあり、補助金増額の補正予算を提出しています。

○公営住宅を活用した定住促進事業・特定公共賃貸住宅の有効活用
但東町の特定公共賃貸住宅・中山向町住宅5戸を活用して、今年、市外からの移住希望者を受け入れる定住促進、お試し居住事業を始めました。4世帯が入居、1世帯も入居予定です。お試し居住は最長2年間で、入居者に定住していただけるよう、仕事や一般住宅の空き家紹介などの支援を行います。

○新神鍋高原温泉施設整備

「かんなべ温泉 美肌の湯ゆとろぎ」を閉館し、道の駅「神鍋高原」の隣接地に一体的に運営管理できる新温泉施設を建設する基本計画を策定しました。現在、基本設計・実施設計を進めています。

○環境都市「豊岡エコバレー」

環境都市「豊岡エコバレー」のシンボル「山宮地場ソーラー」が12月16日に竣工し、発電を開始します。

○持続可能な「力」を
高めるまち

新設し、35事業を認定しました。認定証の交付式を兼ねて、11月に環境経済シンポジウムを開催しました。

○環境都市「豊岡エコバレー」

環境都市「豊岡エコバレー」のシンボル「山宮地場ソーラー」が12月16日に竣工し、発電を開始します。

○新神鍋高原温泉施設整備

「かんなべ温泉 美肌の湯ゆとろぎ」を閉館し、道の駅「神鍋高原」の隣接地に一体的に運営管理できる新温泉施設を建設する基本計画を策定しました。現在、基本設計・実施設計を進めています。

今後、公営住宅を活用した定住促進をさらに進めます。また、但東町久畑の特定公共賃貸住宅をNPO法人の障

害者グループホーム事業に貸し付けすることとし、関連条例の改正案を提出しています。

■未来を拓く人を育むまち

○幼・保のあり方計画の進捗状況

(仮称)みえ認定こども園は、施設整備調整が遅れ、来年度に開園できなくなりました。

また、東保育園の民営化に伴い、今年度中に運営法人を選定し、平成26年度の私立認可保育所の開園を目指します。

○港認定こども園整備事業

港認定こども園の新園舎は、建築基準法改正を受けた設計見直し等により工事が遅延し、完成は来年6月末ごろとなる見込みです。

来年4月から新園舎完成までの間は、仮園舎として、通常保育は現港保育園を、屋内遊戯場は現港西幼稚園を活用します。

園児の通園は、港東地区から港認定こども園仮園舎まで送迎します。

○清滝西気小学校の統合準備

来年4月の清滝小学校と西気小学校の統合に係る関係条例の改正案を提出しています。

今後、具体的な統合準備を

進めるとともに、円滑な統合に向け、子どもたちの交流授業や西気小学校児童の通学訓練などを実施していきます。

○県立高等学校の学区見直し

県教育委員会は、高等学校全日制普通科の通学区域を但馬地域1学区とし、連携校以外の受け入れを最大25パーセントにしようとしています。

但馬全市町の首長は、これに抗議し、適切な対応をするよう要望書を送付しました。

■人生を楽しむ

お互いを支え合うまち

○円山川運動公園の移転

円山川運動公園は、国の円山川緊急治水対策の一環で遊水地整備事業用地となることが見込まれ、利用できなくな

ります。市内移転候補地について整備費等を比較検討した結果、下鶴井区内が最良と判断しました。

○出石総合スポーツセンターの所有権移転登記

出石総合スポーツセンター用地の一部の土地の登記名義人から所有権の主張がありました。

当該土地は、旧出石町が買

収したと思われるが、証拠書類が見当たらず、未登記状態となっているため、やむなく時効取得を原因とする所有権移転登記手続きを求めて、訴えの提起を行います。

○NOMOベースボールクラブ

NOMOベースボールクラブが、来年1月に市内で活動を開始します。城崎大会議館の球団事務所やトレーニングの工事、マイクロナバス納品などは年内に完了します。

選手は、城崎温泉の旅館などで働き、2月末までは但馬ドームで練習し、3月以降はここのとりスタジアムなどで練習します。

■市政の運営

○平成25年度豊岡市総合支所の組織体制

来年度から、総合支所を部から課レベルとし、政策調整部に位置付け、1課2係体制とします。

係は、地域振興や地域固有の業務を担当する係と、住民異動や税証明・税申告、保健福祉等の窓口業務を担当する係の2係にします。

支所には支所長を兼ねる部長級や課長級3人を配置する

こととし、ほぼ現状に近い職員配置を行います。

○職員給与の改定

人事院は、国家公務員の給与を、月例給、ボーナスの改定は行わず、55歳を超える職員の見給を原則停止するという勧告をしました。市はこの勧告に準拠します。

○一般職任期付職員の採用等に関する条例制定

行政の高度化、多様化、地方分権化などが進展する中で、有為な外部人材が必要となることが見込まれます。

そこで、専門的知識経験等を有する人を、5年以内または3年以内の任期で採用できるようにする条例案を提出しています。

○土地開発公社の存廃

土地開発公社については、当面の間は存続することとし、更に厳格なルールを設定して運用することにしました。

○施設使用料の減免基準の見直し

市または教育委員会が後援する事業の施設使用料の3割減免を撤廃することとし、来

年4月から適用します。冷暖房費および附属設備使

用料の減免は、来年度の使用料等の抜本的な見直しの中で検討します。

○第3次豊岡市行政改革大綱の策定方針

市町合併に伴う国の特例期間の終了に伴い、平成28年度から32年度までの5年間で地方交付税が段階的に縮減されます。現状のままだと、大幅な歳出超過が見込まれる未曽

有の財政危機に直面します。現在の第2次行政改革の推進期間は来年で終了するため、第3次行政改革大綱の策定方針を決定しました。

○新庁舎建設事業

現本庁舎は、新たな屋根瓦が取り付けられ、内装工事、外装仕上げ工事へと進んでいます。

新庁舎は、地上6階の躯体工事が約半分完成し、西側から地上7階の躯体工事に着手しています。工事が遅れてお

り、今議会で繰越しの承認をいただき、工期を来年7月25日まで延長したいと考えています。

また、新庁舎1・2階の執務室の事務机購入などの契約議案を提出しています。